

足立工科 高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 家庭 科目 家庭基礎

教科： 家庭 科目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 4 組

教科担当者：（1組：田村・栗原）（2組：田村・栗原）（3組：田村・栗原）（4組：田村・栗原）

使用教科書：（ 高等学校 Creative・Living『家庭基礎』で生活をつくろう 改訂版〔大修館書店〕 ）

教科 家庭 の目標：

【知識及び技能】 家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それにかかわる技能を身につけること。

【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域、社会の中から問題を見出して課題を設定し、その解決策を考え、実践し、評価・改善し、考察したことを表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養うこと。

【学びに向かう力、人間性等】 家庭科の学びを通じて、よりよい社会の構築に向けて、様々な人々と協働して生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養うこと

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎・基本を身につけ、活用できる力を養うこと。自らが生活をつくる主体として、毎日の生活を営むために必要な知識と技能を身につけ、活用する。実習を多く取り入れることでより実践力を身につける。学んだ知識や技能を自立した生活者として、日々の生活の中で活かし、実践できる力をつける。	問題を見つけ、解決できる力を身につける。よりよい生活の実現に向けて、身近な生活の問題を見つけ、その解決のために意思決定し決定を行動に移して実践することができるようにする。	生涯にわたり、目標をや夢に向かうライフプランを描き続けられる力をつける。社会の一員として地域社会や地球規模の課題にも目を向けて考え、対応できる力をつける

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
1 学 期	A 生活のマネジメント 自立の達成をめざそう（5つの自立）、自分と向き合い自立について考えよう、意思決定を重ねてつくる人生、生活時間を考える、一人暮らしの経済生活 【知識・技能】 5つの自立の意味、意思決定、生活時間 【思考・判断・表現】 自分の自立の状況を知り、今の自分の課題について考えることができるようになる 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の生活を振り返り、自分の状況を知ったうえで、高卒時になりたい自分について目標を立て、具体的にどう行動するか考える。	・指導事項 家事について、5つの自立、意思決定について、ライフスタイルとライフイベント、リスクマネジメント、生活設計、生活時間、一人暮らしにかかるお金 ・教材 教科書、冊子 ・一人1台端末の活用 等 Teamsなど	【知識・技能】 情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 高校生活の課題、自己の生き方、将来のあり方について考えを深めながら、人生について考えることができるか。考えたことをプレゼンテーションして、周りに伝える力を育てる。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々なライフコースがあることについて考えようとしている。自分らしいライフスタイルや生活にかかわる価値観、生活時間のありかたなどを踏まえ、将来の生活設計について考えようとしている。	○	○	○	8
	中間考査(レポート)	生活時間のワークシート	きちんと取り組んでいるか、工夫がされているかどうか		○	○	2
	B. 衣生活のマネジメント（実習） 【知識・技能】 基本的な手縫いができるようになる。半縫製エプロン教材を使ってエプロンを作成する 【思考・判断・表現】 裁縫の技術を積極的に、そして効率的にできるように工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】 協力しあって実習を進められるようにする 定期考査	・指導事項 ①手縫いの基礎 ②エプロン製作 ・教材 教科書、花ふきん、エプロン ・一人1台端末の活用 等 Teamsなど	【知識・技能】 基本的な手縫いができている。エプロン作成における各工程がきちんと進められる。ミシンを正しく使えるかどうか。 【思考・判断・表現】 効率的に進められるかどうか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら積極的に取り組んでいるかどうか、	○	○	○	8
2 学 期	C. 食生活のマネジメント 【知識・技能】 食べるものの意味について知る。五大栄養素について知る。栄養バランスを考えた献立作成ができるようになる 【思考・判断・表現】 食生活の問題点について考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理実習を通して、自分の食について関心を高めるとともに学んだことを実践できる力をつける	・指導事項 ①食べるものの意味、いただきますとごちそうさまについて ②五大栄養素 ③炭水化物、脂質、たんぱく質 ④無機質とビタミン ⑤栄養バランスと献立 ⑥調理実習 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用 等 Teams、など	【知識・技能】 いただきます、ごちそうさまの言葉の意味を理解する中で、食べるものの意味を理解できる。五大栄養素を知り、自分の体が自分の食べるもので出来ていることを理解する。栄養バランスを考えて、自分の献立を作ることができるようになる。自分の食べるものを作ることができる技術を身につける 【思考・判断・表現】 自分の食生活を振り返り、自分の今の現状を知るとともにどうしたら栄養バランスのよい食事が摂れるか考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の食べるもので自分の体が出来ていることを実感し、自分の食べているものに目を向けるとともに、自分で自分の食べるものを作ることができるようになる力をつける	○	○	○	18
	中間考査(レポート)			○	○		1

